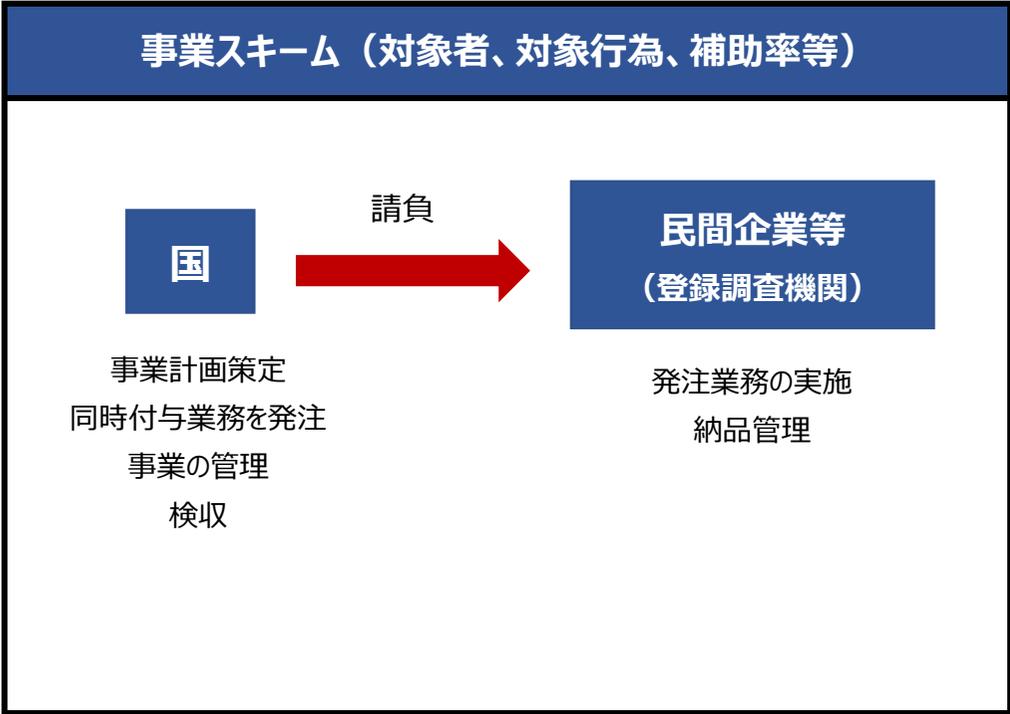


# 分類・Fターム一元付与実施費（事務費）

令和5年度概算要求額 **40.6 億円**（ **38.6 億円** ）

事業の内容
<p><b>事業目的</b></p> <p>特許審査等における先行技術文献調査を行うためには、特許出願等に対して分類及び多観点ターム（Fターム）等の検索キーを付与する必要があります。特許審査官の人員数に制限がある中、分類及び多観点ターム付与業務を登録調査機関に発注することによって、特許審査の効率化・迅速化を促進します。</p>
<p><b>事業概要</b></p> <p>登録調査機関において、出願後直ちに分類と多観点タームの同時付与（一元付与）を行い、先行技術文献調査に必要なデータの作成を行います。</p>



成果目標
<p>「世界最速・最高品質の特許審査」の実現に向け、令和5年度までに、特許の「権利化までの期間」を平均14か月、「一次審査通知までの期間」を平均10か月とすることを目指します。</p>